

沖縄県議会議員 仲田 弘毅

会派 * 沖縄・自民党

令和2年3月特別号

沖縄県議会

〒900-0021 那覇市泉崎1-2-3 6階
電話・098-866-2754 FAX: 098-866-2773

詳しくは
会派ホームページへ



代表質問 (令和元年11月)

知事の政治姿勢の中で、県政のあり方や首里城復元の取り組みを問う。
沖縄振興策では、今後の対応策をどのよう
に国に要望・要請するか問う

- 1 知事の政治姿勢について
- 2 沖縄振興策の推進について
- 3 離島・過疎地域の振興について
- 4 農林水産業の振興について
- 5 雇用失業問題について
- 6 教育・文化・スポーツの振興について



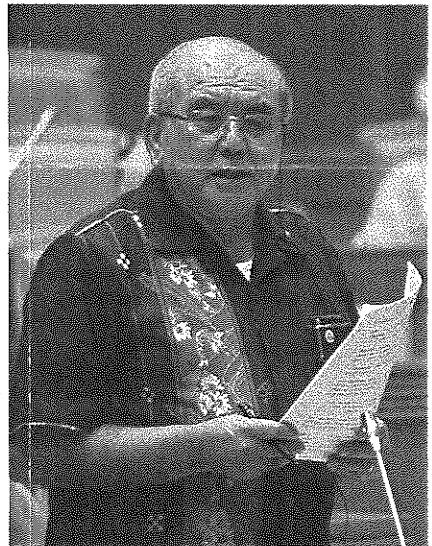
一般質問 (令和元年6月)

- 1 知事の基本姿勢について
- 2 県経済と予算・税制について
- 3 道路行政について (与那地区)
- 4 教育・福祉問題について

一般質問 (令和元年9月)

県政の「ビジョン」を問う、国との信頼関係の構築を訴える！

- 1 知事の政治姿勢について
- 2 農業・畜産振興について
- 3 県の防災について
- 4 教育問題について



9月・11月定例会を終えて

首里城火災について、首里城は沖縄のシンボルであり、県民の誇りでもある。復元・復興は必ず成し遂げなければなりません。
火災の原因究明や再発防止策を示すことは、県の責務であり、同時に、国の再建計画に県の「基本方針」と「考え」を反映させることも管理責任者としての県の大きな仕事であると提言した。

教育問題では、学校現場における教師の長時間労働や過酷な労働環境が、政府による働き方改革の中で強く指摘されている。
児童生徒に直に接する教師の資質向上や心身の保持、働きやすい教育現場の構築は最も必要である。教育委員会の尚一層の取り組みを期待したい。

また、昨年9月の議会で警鐘を鳴らした豚熱（豚コレラ）問題は、残念ながら地元うるま市で33年ぶりに発生し、沖縄市両方で約1万頭余りの豚が殺処分された。被害も甚大で心を痛めている。
県も畜産業者への注意喚起と空港や港湾等の水際対策を講じたと考えられるが、なぜ、海を越えて感染したのか？

今一度、対応・対策を見直し養豚農家の補償と支援にしっかりと取り組まなければならない。

令和2年2月定例議会



■質問 仲田 弘毅
沖縄のシンボルである首里城の復元・再建のあり方と予算に関する国の調整をどうするか問う。また、国内外に向けて的確な対応策が求められている新型コロナウイルスや豚熱等への対応策について、医療費と農林水産政策の連携を問う。



■質問 座波 一
首里城火災の責任問題、万国津梁会議業務に関する疑問と職員倫理のあり方を追及し、MICE施設整備事業で派生した和解問題を追及する。



■質問 中川 京貴
沖縄県の最大の振興策は、教育と人材育成、観光振興である。県内社会資本整備や次期沖振計策定について問う。



■質問 山川 典二
我が国初の沖縄県警国境離島警備隊創設の目的と内容、沖縄県の地震、津波など防災対策、大幅に遅れている消防防災（ヘリコプター導入事業、那覇空港滑走路の活用率、養学部設置の可能性）について質問する。



■質問 大浜 一郎
次期沖振計へ向けた正念場の年。沖縄関係予算はこれでいいのか？ 離島振興は次期振計の重要な柱！その取り組みを問う。



■質問 花城 大輔
首里城火災、豚熱、新型コロナウイルス感染症に対して県の危機管理はどうか、その他に那覇市の入事関係MICEの和装セパリの採掘許可申請に対する対応と行方について、危機管理有していると感じる。正に危機感を持って取り組むべき。



■質問 西銘 啓史郎
危機管理体制（首里城火災、豚熱、新型コロナウイルス等）について追及すると同時に、観光立県としての課題解決を話し、実現に向けて提言を行う！



■質問 又吉 清義
首里城火災、豚熱の発生、中国の新型コロナウイルスの発生に伴い、県内観光への影響や、県は危機的状況に直面している。再振興策は、万全な対策と対応が出来たか？ 又、一刻も早い観光客の帰郷性確保に向け、取り組むべき事は、今後は議論が盛り込まない、知事の責務を問う。



玉城デニー知事の政治姿勢と県政運営質す!!

沖縄・自民党(14名)毎定例会 全議員質問に立つ

- 分娩介助料3万4千円値上げ!!
「少子化対策逆行」「県民に負担強い」県政!
- 今年度の待機児童ゼロを断念し、2021年度に先送り!!
- 子ども医療費の中学生までの無償化について、明確な実施時期を示さず
- 沖縄・自民党は、尖閣海域の漁民の安全を守る為、中国公船の領海侵入に対する抗議決議(案)を県議会に提案するも与党多数で否決

教育・福祉・環境
県民の未来

解決しない
辺野古・基地問題

**玉城デニー県政
これでいいのか?**

**沖縄県議会
自民党**

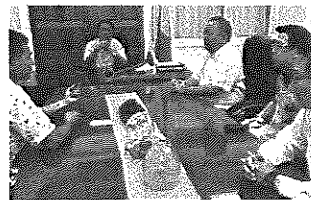
令和2年
3月特別号

〒900-0021
那覇市泉崎1-2-3 6階
TEL.098-866-2754

沖縄県漁業に大打撃

パラオ共和国政府は海洋資源保全に向け2020年から200カイリ水域の80%を完全な漁業禁止区域とすることを決定した。同海域では沖縄を含む日本漁船の操業が不可能となるため、沖縄県民の食生活への影響も懸念されることから会派が緊急要請活動をした

結果 2020年以降一部海域でのマグロ漁操業継続決定!



沖縄・自民党会派代表とパラオ共和国レメンゲサウ大統領(正面)へ直接会談

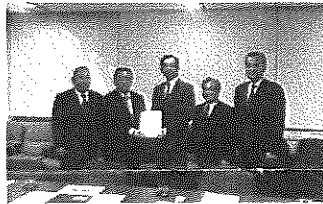
☆☆☆☆☆☆☆☆ 要請行動・勉強会 ☆☆☆☆☆☆☆☆



内閣府次年度予算(沖縄・鉄軌道)



防犯カメラ整備・沖縄振興予算確保要請



馬毛島の活用による沖縄の基地負担軽減要請



官製談合疑惑調査チーム

重点項目

玉城デニー県政の危機管理能力不足を問う

- 馬毛島(鹿兒島)を含む、県外への大幅訓練移転を進め、5年以内の運用停止をめざす
- 北部地域住民の命を守るため北部基幹病院の早期整備を!
- 官製談合疑惑(知事の会食問題) 解明のため引き続き質す
- 首里城再建は焼失の原因究明と再発防止策が最重要
- 豚熱・新型コロナウイルス対策の強化

2月定例会でも厳しく追及!

令和2年2月定例議会



■質問 具志堅 透
北部基幹病院整備をはじめ、これまで取り組んできたやんばるの課題を中心に、首里城火災、談合疑惑(会食問題)、豚熱等の解決に向け質問。



■質問 末松 文信
名護やんばる地域の振興発展、特に北部基幹病院の早期整備について、知事の政治姿勢を問う!及び人材育成に資する中高一貫の進学校の設置



■質問 島袋 大
「談合疑惑(会食)問題」を徹底追及!

令和2年定例議会 一般質問



■質問 新垣 新
玉城県政の新型コロナウイルスに対する対応及び対策を質す。



■質問 座喜味 一幸
4年連続の一括交付金の減額で市町村財政は、大きな影響を受けている。県民生活を省りみない知事の政治姿勢こそ沖縄振興の阻害要因ではないか。過疎・離島の振興をどうおこなうか?



■質問 照屋 守之
県政の課題や首里城火災・豚熱・新型コロナウイルス等の対応に県知事として、県政運営のトップリーダーとしての決断が遅い事や問題解決が先送りされていることを指摘。

令和2年定例議会 代表質問

沖縄県議会議員 照屋 守之

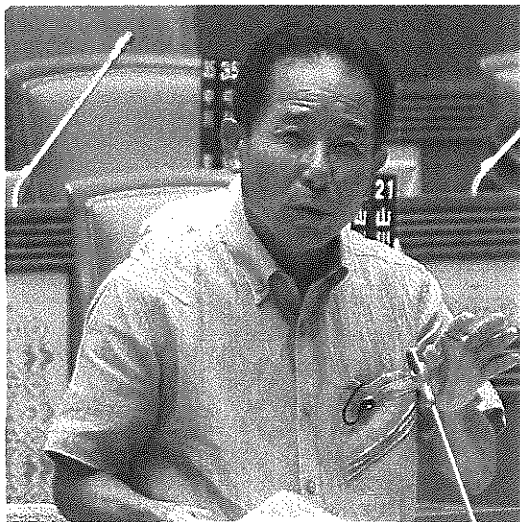
会派 * 沖縄・自民党

令和2年3月特別号

沖縄県議会

〒900-0021 那覇市泉崎1-2-3 6階
電話：098-866-2754 FAX：098-866-2773

詳しくは
会派ホームページへ



令和元年6月定例議会 一般質問

代表質問 (令和二年二月二〇日)

玉城知事が、県知事に就任され、1年4ヶ月が経過し今、その評価とオール沖縄県政の真価が問われている。オール沖縄県政に、県民は普天間・辺野古問題の解決を期待したものの法律に基づく国、県の行政手続きによって、沖縄県が許可し、辺野古の工事は進み、玉城知事も問題解決の道筋を示さず工事は更に進んでいる。このことは、玉城知事の公約に反するものだと思う。玉城知事は、明るく人懐っこさ、キャラクターは県民受けすると思う。しかし、県政の課題、解決・緊急時の決断、言動に最高責任者としてのリーダーシップに不信感がある。

万国津梁会議の契約前夜の玉城知事と受話者との会食問題は、県民に不信感を与え、その癒着問題は、今、2、400万円の公金問題となっている。

尖閣諸島周辺で地元の漁船が中国公船に追尾された件では、玉城知事は「中国公船がハトロールしている」等の中国寄りの発言が、県民の生活・財産を守る立場の県知事とは思えないものであった。後に発言を撤回しているが、中国公船は尖閣諸島周辺を航海あるいは領土侵犯を繰り返しており撤回ですむことではない。

沖縄県は、二年後に復帰五〇周年の大きな節目を迎える。沖縄県の新たな展開をつくり出すための政策をより充実させたい。それに向けて

- 玉城知事の評価について
- 玉城知事の政治姿勢について
- 農林水産業の振興について
- 県警関係について

を取り上げ、沖縄・自民党の対応を示しながら、沖縄県の課題解決に向けて議論を行った。特に、玉城知事の評価については、県政運営のトップリーダーである県知事としての決断・実行なしでは、県民の為の政策実現されない事から、懸念対策のワクチン接種の新断と実行が、遅い事を取り上げ、養豚農家や県民の不安解消に繋がっていないことを指摘した。

首里城火災については、直ぐに対策本部を立ち上げて防火・防災対策を取らなかつた県知事の対応を確信しつつ、引き続き県の管理責任を具体的に示すよう求めた。以下、普天間・辺野古問題、北部基幹病院設置や、県と国との信頼回復等について、県民の立場から、議論し指摘した。

これからも県民の期待に応え沖縄県の課題解決を目指す。



令和元年11月定例議会 一般質問

令和2年2月定例議会



質問 又吉 清義
首里城火災発生直後の新型肺炎等の発生による県民の不安や、県は危機的状況に直面している玉城知事は、万全な対策と対応が出来たか、又一刻も普天間の危険な状況の解消に取り組むべきか、今後は何が求められるか、知事の真意を問う。



質問 西銘 啓史郎
危機管理体制(首里城火災・感染・新型コロナウイルス等)について波及すると同時に、観光立県としての課題解決を質し、実現に向けて提言を行う。



質問 花城 大輔
首里城火災、新型肺炎等、次々とする災害発生態勢に対して、県の危機管理はどうか、その他に外部団体との連携、M-100和製食料の採集許可申請に対する態勢と行政としての機能を有している(ほろろ)を、正常に機能させるよう指摘。



質問 大浜 一郎
次期沖振計へ向けた正念場の年。沖振関係予算はこれだけののか? 離島振興は次期振計の重要な柱! その取り組みを問う。



質問 山川 典一
我が国初の沖縄県国境警備隊創設の目的と内容、沖縄県の地震、津波など防災対策、大船に運れている消防防災ヘリコプター導入事業、那覇空港第2滑走路の活用策、選挙区選定の可能性などについて質問する。



質問 中川 京貴
沖縄県の最大の振興策は、教育と人材育成、観光振興である。県内社会資本整備や次期沖振計策定について問う。



質問 座波 一
首里城火災の責任問題、万国津梁会議業務に関する疑惑問題と職員倫理のあり方を追及し、M-100施設整備事業で派生した和製金問題を追及する。



質問 仲田 弘毅
沖縄のシンボルである首里城の復元(再建)のあり方、予算に關する国との調整をどうするか、また、国内に向けて的確な対応策が求められている新型コロナウイルスや、感染等への対応策について、医療行政と観光水産行政の姿勢を問う。



玉城デニー知事の政治姿勢と県政運営質す!!

沖縄・自民党(14名)毎定例会 全議員質問に立つ

- 分娩介助料3万4千円値上げ!!
「少子化対策逆行」「県民に負担強い」県政!
- 今年度の待機児童ゼロを断念し、2021年度に先送り!!
- 子ども医療費の中学生までの無償化について、明確な実施時期を示さず
- 沖縄・自民党は、尖閣海域の漁民の安全を守る為、中国公船の領海侵入に対する抗議決議(案)を県議会に提案するも与党多数で否決

教育・福祉・環境
県民の未来

解決しない
辺野古・基地問題

**玉城デニー県政
これでいいのか?**

沖縄県議会
自民党

令和2年
3月特別号

〒900-0021
那覇市泉崎1-2-36 階
TEL.098-866-2754

沖縄県漁業に大打撃

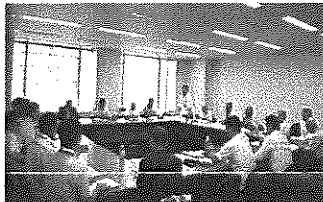
パラオ共和国政府は海洋資源保全に向け2020年から200カイリ水域の80%を完全な漁業禁止区域とすることを決定した。同海域では沖縄を含む日本漁船の操業が不可能となるため、沖縄県民の食生活への影響も懸念されることから会派が緊急要請活動をした

結果 2020年以降一部海域でのマグロ漁操業継続決定!



沖縄・自民党会派代表とパラオ共和国レメンゲサウ大統領(正面)へ直接会談

☆☆☆☆☆☆☆☆ 要請行動・勉強会 ☆☆☆☆☆☆☆☆



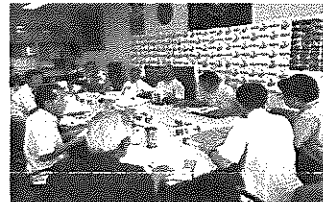
内閣府次年度予算(沖振・鉄軌道)



防犯カメラ整備・沖縄振興予算確保要請



馬毛島の活用による沖縄の基地負担軽減要請



官製談合疑惑調査チーム

重点項目

玉城デニー県政の危機管理能力不足を問う

- 馬毛島(鹿兒島)を含む、県外への大幅訓練移転を進め、5年以内の運用停止をめざす
- 北部地域住民の命を守るため北部基幹病院の早期整備を!
- 官製談合疑惑(知事の会食問題) 解明のため引き続き質す
- 首里城再建は焼失の原因究明と再発防止策が最重要
- 豚熱・新型コロナウイルス対策の強化

2月定例会でも厳しく追及!

令和2年2月定例議会



■質問 具志堅 透
北部基幹病院整備をはじめ、これまで取り組んできたやんばるの課題を中心に、首里城火災、談合疑惑(会食問題)、豚熱等の解決に向け質問。



■質問 末松 文信
名護やんばる地域の振興発展、特に北部基幹病院の早期整備について、知事の政治姿勢を問う!及び人材育成に資する中高一貫の進学校の設置



■質問 島袋 大
「談合疑惑(会食)問題」を徹底追及!

令和2年定例議会 一般質問



■質問 新垣 新
玉城県政の新型コロナウイルスに対する対応及び対策を質す。



■質問 座喜味 一幸
4年連続の一括交付金の減額で市町村財政は、大きな影響を受けている。県民生活を省りみない知事の政治姿勢こそ沖縄振興の阻害要因ではないか。過疎・離島の振興をどうおこなうか?



■質問 照屋 守之
県政の課題や首里城火災・豚熱・新型コロナウイルス等の対応に県知事として、県政運営のトップリーダーとしての決断が遅い事や問題解決が先送りされていることを指摘。

令和2年定例議会 代表質問

沖縄県議会議員 又吉 清義

会派 * 沖縄・自民党

令和2年3月特別号

沖縄県議会

〒900-0021 那覇市泉崎1-2-3 6階
電話・098-866-2754 FAX: 098-866-2773

詳しくは
会派ホームページへ



一般質問 (令和元年11月)

万国津梁会議議事案の契約内容を調べると県民の信じられない内容であり、又、首里城焼失に關し、その防災体制や県の対応について、県民を大災害から守る為の対策の見直等の必要性について追及

1 万国津梁会議設置等支援業務の契約前の知事の会食問題について

2 首里城焼失について

3 基地行政について

4 観光立県のさらなる飛躍と経済効果に向けた豊かな海をテーマにした釣り公園について

5 野良猫の捕獲、殺処分ゼロに向けた県の対応方について

6 幼児教育・保育の無償化について

■定例会を終えて
今事業の契約内容が、これまでの異が行う委託契約書と異なる条項が目立つ事を指摘するが、県はなんら問題ないとの答弁で、受託業者者に有利な契約書の内容になっている事を指摘。

概算払いにおいては6回の会議で、既に2、166万円が支払われた事は、1会議約350万円の会議。全く理解出来ないし、委託する事により、コスト高になっている事等を強く指摘した。2月議会の質問に備える。

一般質問 (令和元年9月)

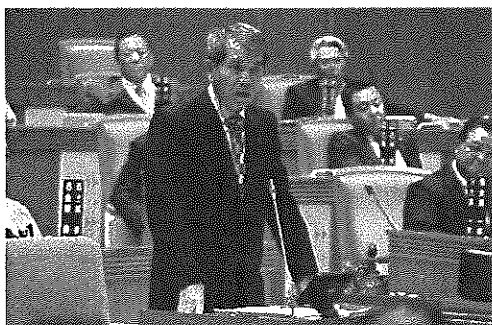
浦添と辺野古は同じ！沖縄の海なのに

一方は埋立OK！一方は反対！

良識のある方の理解不能な知事の判断力に迫る

1 基地行政について

2 基地返還地の西普天間地区への跡地利用整備計画



について

3 道路行政について

4 福祉行政について

5 沖縄駐留軍難産者対策センターについて伺う。

■定例会をおえて

将来の沖縄を担う子ども達の健全な人材育成、食育支援に向け、県の歳入が増える一部の予算を保育無償化の副食費として当てるべきであると求める。

一日も早い危険性除去に向けた普天間飛行場の辺野古移設問題と、那覇軍港の浦添移設に関する基地の整理縮小、跡地利用の経済効果、誘発雇用人数、基地機能等双方の具体的比較検証を行い、矛盾点を止す。

一般質問 (令和元年6月)

1 基地行政について

2 知事の尖閣諸島に関する問題発言について

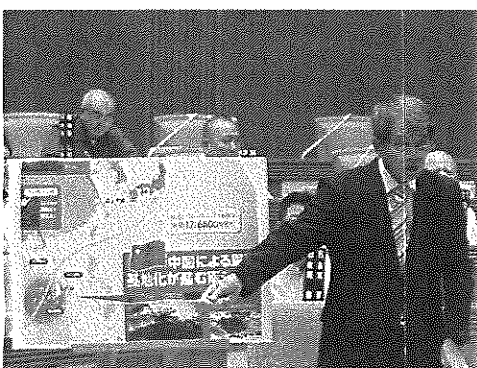
3 東シナ海に位置する沖縄本島から尖閣諸島、台湾を含む南シナ海まで及び第1列島線と書かれているシーレーン地域の中国の巨大化する軍事基地の状況について伺う。

4 小さな拠点づくり支援事業について

■定例会をおえて
県内を取り巻く領海や防空識別圏が中国からどの様に軍事的圧力を受けているのか。尖閣諸島海域の実際の領海侵犯の中空の現状について県を質す。

又、中国が坦々と進めている南シナ海の巨大な軍事基地の実体を明かすと同時に辺野古反対運動をする方々は、中国の南シナ海での軍事基地整備に一切言明しない事を追及。

知事には中国側へ抗議する事を求める。



令和2年2月定例会



■質問 仲田 弘毅
沖縄のシンボルである首里城の復元再建のあり方等に関する国の調整をどうするか伺う。また国内向けに的確な対応策が求められている新型コロナウイルスや肺炎等への対応策について医療行政と農林水産行政の連携を伺う。



■質問 座波 一
首里城火災の責任問題、万国津梁会議業務に関する疑惑問題と職員倫理のあり方を追及し、MICE施設整備事業で派生した和製英語問題を追及する。



■質問 中川 京貴
沖縄県の最大の振興策は、教育と人材育成、観光振興である。県内社会資本整備や次期沖振計策定について伺う。



■質問 山川 典二
我が国初の沖縄県警国境離島警備隊創設の目的と内容、沖縄県の地震、津波など防災対策大幅に遅れている消防防災ヘリコプター導入事業、那覇空港第2滑走路の活用策、築字部議の可能性などについて伺う。



■質問 大浜 一郎
次期沖振計へ向けた正念場の年。沖縄関係予算はこれだけののか？離島振興は次期沖振計の重要な柱！その取り組みを問う。



■質問 花城 大輔
首里城火災、新型コロナウイルス感染症対策等、緊急事態宣言発令下で緊急事態に際して県の危機管理体制をどうしているのか。その他外部からの入居問題、MICEの解禁、MICEの解禁可能にする事を県政としての機能を有しているにほかならない。正念に提言する。



■質問 西銘 啓史郎
危機管理体制(首里城火災・肺炎・新型コロナウイルス等)について追及すると同時に、観光立県としての課題解決を質し、実現に向けて提言を行う。



■質問 又吉 清義
首里城火災、肺炎の発生、中国での新型コロナウイルスの発生による県内観光への影響、県は危機的状況に直面している。玉城県政は安全対策と対応が出来たか。又一刻一刻と蔓延の危険性除去の地に取り組み入る事が今では議論が沸かぬ。知事の責務を問う。



玉城デニー知事の政治姿勢と県政運営質す!!

沖縄・自民党(14名)毎定例会 全議員質問に立つ

- 分娩介助料3万4千円値上げ!! 「少子化対策逆行」「県民に負担強い」県政!
- 今年度の待機児童ゼロを断念し、2021年度に先送り!!
- 子ども医療費の中学生までの無償化について、明確な実施時期を示さず
- 沖縄・自民党は、尖閣海域の漁民の安全を守る為、中国公船の領海侵入に対する抗議決議(案)を県議会に提案するも与党多数で否決

教育・福祉・環境
県民の未来

解決しない
辺野古・基地問題

玉城デニー県政
これでいいのか?

沖縄県議会 自民党

令和2年
3月特別号

T 900-0021
那覇市泉崎1-2-3 6階
TEL.098-866-2754

沖縄県漁業に大打撃

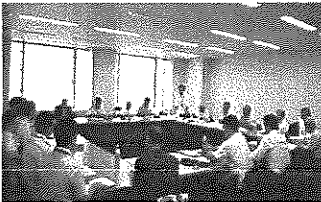
パラオ共和国政府は海洋資源保全に向け2020年から200カイリ水域の80%を完全な漁業禁止区域とすることを決定した。同海域では沖縄を含む日本漁船の操業が不可能となるため、沖縄県民の食生活への影響も懸念されることから会派が緊急要請活動をした

結果2020年以降一部海域でのマグロ漁操業継続決定!



沖縄・自民党会派代表とパラオ共和国レメンゲサウ大統領(正面)へ直接会談

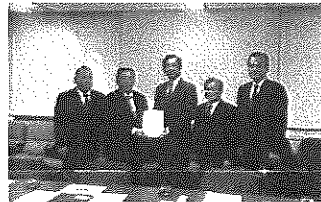
☆☆☆☆☆☆☆☆ 要請行動・勉強会 ☆☆☆☆☆☆☆☆



内閣府次年度予算(沖振・鉄軌道)



防犯カメラ整備・沖縄振興予算確保要請



馬毛島の活用による沖縄の基地負担軽減要請



官製談合疑惑調査チーム

重点項目

玉城デニー県政の危機管理能力不足を問う

- 馬毛島(鹿児島)を含む、県外への大幅訓練移転を進め、5年以内の運用停止をめざす
- 北部地域住民の命を守るため北部基幹病院の早期整備を!
- 官製談合疑惑(知事の会食問題) 解明のため引き続き質す
- 首里城再建は焼失の原因究明と再発防止策が最重要
- 豚熱・新型コロナウイルス対策の強化

2月定例会でも厳しく追及!

令和2年2月定例議会



■質問 具志堅 透
北部基幹病院整備をはじめ、これまで取り組んできたやんばるの課題を中心に、首里城火災、談合疑惑(会食問題)、豚熱等の解決に向け質問。



■質問 末松 文信
名護やんばる地域の振興発展特に北部基幹病院の早期整備について知事の政治姿勢を問う。及び人材育成に資する中高一貫の進学校の設置



■質問 島袋 大
「談合疑惑(会食)問題」を徹底追及!

令和2年定例議会 一般質問



■質問 新垣 新
玉城県政の新型コロナウイルスに対する対応及び対策を質す。



■質問 座喜味 一幸
4年連続の一括交付金の減額で市町村財政は、大きな影響を受けている。県民生活を省りみない知事の政治姿勢こそ沖縄振興の阻害要因ではないか。過疎・離島の振興をどうおこなうか?



■質問 照屋 守之
県政の課題や首里城火災・豚熱・新型コロナウイルス等の対応に県知事として、県政運営のトップリーダーとしての決断が早い事や問題解決が先送りされていることを指摘。

令和2年定例議会 代表質問

沖縄県議会議員 花城 大輔

会派 * 沖縄・自民党

令和2年3月特別号

沖縄県議会

〒900-0021 那覇市泉崎1-2-3 6階
電話・098-866-2754 FAX: 098-866-2773

詳しくは
会派ホームページへ



代表質問 (令和元年6月)

1 米軍基地問題について

- (1) 基地の整理縮小について
- (2) 埋立工事の進捗状況について
- (3) 日米地位協定の見直しについて

2 沖縄振興策の推進について

- (1) 次期沖縄振興計画策定に向けて
- (2) 中国の「一带一路」への参加について

3 農林水産業の振興について

4 子ども・子育て支援について

5 教育・文化・スポーツの振興について

■定例会を終えて

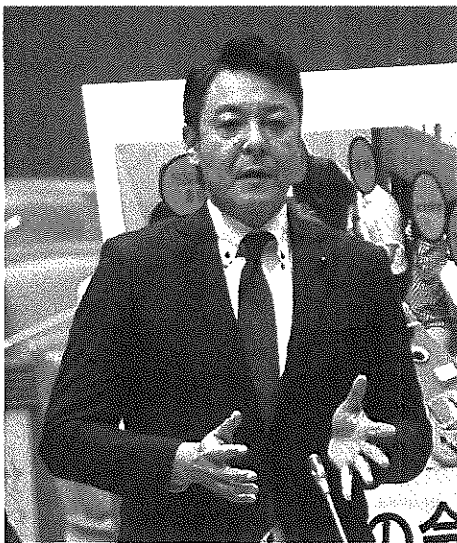
玉城知事が、慰霊の日に行われた全戦没者追悼式の平和宣言に於いて、辺野古問題を取り入れた件に対し再質問を行った。犠牲になられた御霊を慰める恒久平和を願うという本来の目的を見失っている指摘した上で、沖縄県の慰霊の日の追悼式として相応しい内容になっているかという質問に対し、「今後も式典で辺野古移設に反対する考えを表明する」と答弁した。

知事自ら来年以降も指笛・ヤジ・怒号が飛び交う追悼式を認める旨の発言は非常に残念でならない。

一般質問 (令和元年9月)

1 知事の政治姿勢について

- (1) 知事の海外出張について伺います。



(2) 知事と面談する際の取り決めについて伺います。

- (3) 県職員の管理体制について伺います。
- (4) トークキャラバンについて伺います。
- (5) 消費税増税について伺います。

■定例会をおえて

知事は、本当に大切な事は明言しない!

知事は、就任してこの1年を振り返って、県民に対して、どのような沖縄を目指していくのかはつきりさせるべきだ」と要望しました。

ロバート 梶原氏が、国連の人権委員会で「日本軍は沖縄戦で琉球人を14万人を虐殺した」と発言した件も、宜野湾市議会は辺野古移設推進と決議しても、発言する立場にないという姿勢は沖縄県のリーダーとして相応しくないと考えます。

そして、玉城県政の最大な矛盾である「辺野古は反対であるが、浦添は容認」とする政治姿勢も許されるものではない。

今後とも知事の政治姿勢について、しっかりと追及していきたいと思います。

一般質問 (令和元年11月)

万国津梁会議の委員選定、会食問題、また、契約の内容等、多くの説明責任を求められながらも未だなされていない。その他ISC0前理事長の解職問題等引き続き、県の姿勢を追及する。

- 1 知事の政治姿勢について
- 2 ISCOについて
- 3 教員の労働環境について
- 4 我が党の代表質問との関連について

■定例会を終えて

万国津梁会議の委員選定の正当性を審議する目的で、いわゆる三役メモの提出を求めたところ、県の方向性を決定する三役会議に議事録がない事がわかった。

本来、資料として保存されるべき性質のものであり、危機管理の点からも重要であると思つた。

これでは、県民に公開できない県政運営がなされていると、更なる懸念が生じても払拭できない。

県は、誰が見ても納得できる資料の提示と説明責任を果たす義務があり、それが為されなければ疑惑の県政は県民の信頼を失っていく。

令和2年2月定例会



■質問 仲田 弘毅

沖縄のシンボルである首里城の復元再建のあり方と予算に関する国の調整をどうするか。また、国内向けに建設されるべき新築の代替施設をどうするか。また、新築の代替施設をどうするか。また、新築の代替施設をどうするか。



■質問 座波 一

首里城火災の責任問題、万国津梁会議業務に関する疑惑問題と職員倫理のあり方を追及し、MICE施設整備事業で派生した和解金問題を追及する。



■質問 中川 京貴

沖縄県の最大の振興策は、教育と人材育成、観光振興である。県内社会資本整備や次期沖振計策定について問う。



■質問 山川 典二

我が国初の沖縄県国境離島警備隊創設の目的と内容、沖縄の地震、津波など防災対策、大規模に遅れている消防防炎ヘリコプター導入事業、那覇空港第三滑走路の活用策、整備部設置の可能性などについて問う。



■質問 大浜 一郎

次期沖振計へ向けた正念場の年。沖縄関係予算はこれだけののか? 離島振興は次期振計の重要な柱! その取り組みを問う。



■質問 花城 大輔

首里城火災、那覇新築、次期沖振計策定に関する懸念事項に対して、県の危機管理はどのように対応しているのか。また、ISC0の採掘許可申請に対する姿勢を行政としての機軸を有しているのか。また、ISC0の採掘許可申請に対する姿勢を行政としての機軸を有しているのか。



■質問 西銘 啓史郎

危機管理体制(首里城火災、那覇新築)について追及すると同時に、観光立県としての課題解決を責し、実現に向けて提言を行う。



■質問 又吉 清毅

首里城火災、那覇新築、次期沖振計策定に関する懸念事項を生じる県内観光への影響等、県は危機状況に直面している。玉城県政は万全対策と対応が出来たか。又、一刻も早い被災者の危険性除去の為に取り組みを県が今では議論が噛み合わない。知事の真意を問う。



玉城デニー知事の政治姿勢と県政運営質す!!

沖縄・自民党(14名)毎定例会 全議員質問に立つ

- 分娩介助料 3万4千円値上げ!!
「少子化対策逆行」「県民に負担強い」県政!
- 今年度の待機児童ゼロを断念し、2021年度に先送り!!
- 子ども医療費の中学生までの無償化について、明確な実施時期を示さず
- 沖縄・自民党は、尖閣海域の漁民の安全を守る為、中国公船の領海侵入に対する抗議決議(案)を県議会に提案するも与党多数で否決

教育・福祉・環境
県民の未来

解決しない
辺野古・基地問題

**玉城デニー県政
これでいいのか?**

沖縄県議会
自民党

令和2年
3月特別号

〒900-0021
那覇市泉崎 1-2-3 6 階
TEL.098-866-2754

沖縄県漁業に大打撃

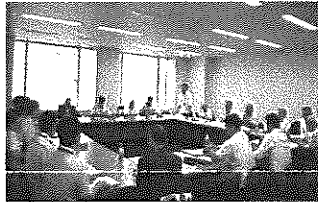
パラオ共和国政府は海洋資源保全に向け2020年から200カイリ水域の80%を完全な漁業禁止区域とすることを決定した。同海域では沖縄を含む日本漁船の操業が不可能となるため、沖縄県民の食生活への影響も懸念されることから会派が緊急要請活動をした

結果 2020年以降一部海域でのマグロ漁操業継続決定!



沖縄・自民党会派代表とパラオ共和国レメンゲサウ大統領(正面)へ直接会談

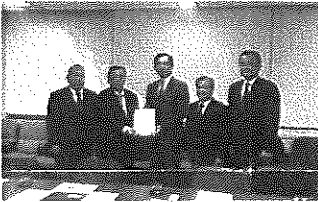
☆☆☆☆☆☆☆☆ 要請行動・勉強会 ☆☆☆☆☆☆☆☆



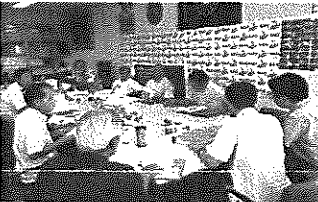
内閣府次年度予算(沖縄・鉄軌道)



防犯カメラ整備・沖縄振興予算確保要請



馬毛島の活用による沖縄の基地負担軽減要請



官製談合疑惑調査チーム

重点項目

玉城デニー県政の危機管理能力不足を問う

- 馬毛島(鹿兒島)を含む、県外への大幅訓練移転を進め、5年以内の運用停止をめざす
- 北部地域住民の命を守るため北部基幹病院の早期整備を!
- 官製談合疑惑(知事の会食問題) 解明のため引き続き質す
- 首里城再建は焼失の原因究明と再発防止策が最重要
- 豚熱・新型コロナウイルス対策の強化

2月定例会でも厳しく追及!

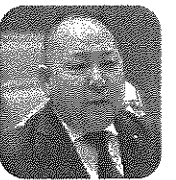
令和2年2月定例議会



■質問 具志堅 透
北部基幹病院整備をはじめ、これまで取り組んできたやんばるの課題を中心に、首里城火災、談合疑惑(会食問題)、豚熱等の解決に向け質問。



■質問 末松 文信
名護やんばる地域の振興発展、特に北部基幹病院の早期整備について、知事の政治姿勢を問う!及び人材育成に資する中高一貫の進学校の設置



■質問 島袋 大
「談合疑惑(会食)問題」を徹底追及!

令和2年定例議会 一般質問



■質問 新垣 新
玉城県政の新型コロナウイルスに対する対応及び対策を質す。



■質問 座喜味 一幸
4年連続の一括交付金の減額で市町村財政は、大きな影響を受けている。県民生活を省りみない知事の政治姿勢こそ沖縄振興の阻害要因ではないか。過疎・離島の振興をどうおこむか?



■質問 照屋 守之
県政の課題や首里城火災・豚熱・新型コロナウイルス等の対応に県知事として、県政運営のトップリーダーとしての決断が速い事や問題解決が先送りされていることを指摘。

令和2年定例議会 代表質問

沖縄県議会議員

山川 典二

会派 * 沖縄・自民党

令和2年3月特別号

沖縄県議会

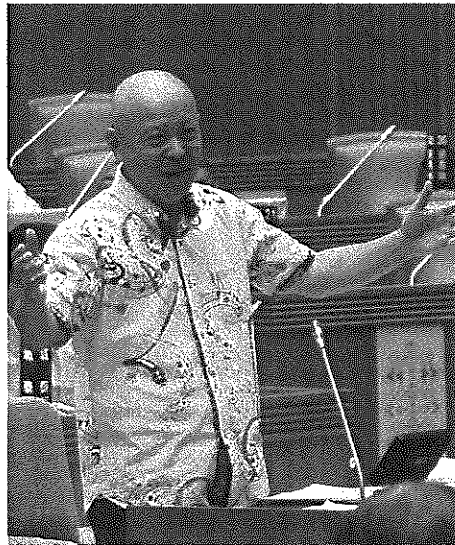
〒900-0021 那覇市泉崎1-2-3 6階
電話・098-866-2754 FAX:098-866-2773

詳しくは
会派ホームページへ



一般質問 (令和元年6月)

- 1 知事の政治姿勢について
- 2 「医療の崩壊」が始まっているのではと危惧するものだが、各県立病院の経営状況や医療体制の内容並びに北部基幹病院の課題と取り組みについて
- 3 水溶性天然ガス資源活用の現状と今後の取り組みについて
- 4 ジュゴン保護対策事業について
- 5 沖縄県アジア経済戦略構想について



一般質問 (令和元年9月)

- 1 官製談合疑惑 (知事会食問題) をきびしく追求
- 2 ISCO中島洋理事長 突然の解任劇の謎!!!
- 3 本県地下資源、水溶性天然ガスについて
- 4 本県の情報通信関連産業の現状と課題について
- 5 沖縄21世紀ビジョン基本計画の総点検を実施中だが、内容と進捗状況を問う。また、2017年度県施策計画達成率51.9%の内

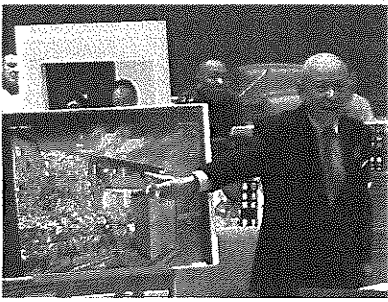
客と見解について

- 4 「稼ぐ力推進プロジェクトチーム」設立の目的と取り組みについて
- 5 「ウチナーンチュ会館 (仮称)」建設構想について
- 6 那覇空港の機能拡張整備について

代表質問 (令和元年11月)

- 1 米軍基地問題について
- 2 県内社会資本の整備について
- 3 観光振興について
- 4 県内産業の振興について
- 5 子ども子育て支援について
- 6 地域・福祉・医療の充実強化について

水溶性天然ガス資源の活用で、県も事業化支援の検討する！と県は答弁し、地場産業発展の可能性が出てきた。米軍普天間飛行場の辺野古移設を巡る県と国との不毛な対立は、一向に改善の余地はない状況が続いている。玉城県政は、打開策のない袋小路に入ったようだ。柔軟な発想の転換が必要だ。又、台風による停電の影響は、県民にとって深刻な問題で、無電柱化の促進や又、渋滞がひどい主要交差点に高架橋を早急に整備し、渋滞解消を強く訴えた。本県観光が、外的要因などに左右されず「数を追う観光から質を追う観光への転換」の構築が必要である。県の待機児童ゼロの2年先送りは大問題。子ども貧困・子育て支援など、子供の権利全般を守る為、県政を引き続き追及したい。県は、県立病院の運営改善策を進めている中、妊産婦分娩費の大幅値上げ (現行の12万6千円から16万円で27%増) 3万4千円の値上げは、若者・子育て世帯の負担増となり県の進める少子化対策に逆行している。補助金現行42万円から50万円に引き上げるよう国や関係機関に要請したい。



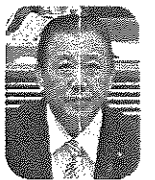
令和2年2月定例議会



■質問 仲田 弘毅
沖縄のシンボルである首里城の復元再建のあり方等について、国土交通省の調査を待つことなく、県内に向けての確かな対応策が求められている。新型コロナウイルスや豚熱等の対応策について、医療行政と森林水産行政の連携を問う。



■質問 座波 一
首里城火災の責任問題、万国津梁会議業務に関する疑惑問題と職員倫理のあり方を追及し、MICE施設整備事業で派生した和解金問題を追及する。



■質問 中川 京貴
沖縄県の最大の振興策は、教育と人材育成、観光振興である。県内社会資本整備や次期沖振計策定について問う。



■質問 山川 典二
我が国初の沖縄県警機動隊創設の是非と内容、沖縄県の地震、津波など防災対策、大規模に遅れている消防防災ヘリコプター導入事業、那覇空港第2滑走路の活用策、警察部設置の可能性などについて問う。



■質問 大浜 一郎
次期沖振計へ向けた正念場の年。沖縄関係予算はこれだけいいのか？ 離島振興は次期振計の重要な柱！ その取り組みを問う。



■質問 花城 大輔
首里城火災、豚熱、新型コロナウイルス感染症に対する危機管理はどうか？ ほかにも外部関係の人身事故やMICE和歌やセリの採掘許可申請に対する姿勢を行政としての機能を有しているとは考えない、正常に機能するよう指摘。



■質問 西銘 啓史郎
危機管理体制 (首里城火災・豚熱・新型コロナウイルス等) について追及すると同時に、観光立県としての課題解決を責し、実現に向けて提言を行う！



■質問 又吉 清毅
首里城火災、豚熱の発生中での新型コロナウイルスの発生による県内観光への影響等、県は危機的状況に臨んでいる。玉城県政は万全対策と対応が出来たか？ 又一刻も早い観光回復の危機除去の途に切り組むべきか？ 今では議論が噛み合わない、知事の真意を問う。

玉城デニー知事の政治姿勢と県政運営質す!!

沖縄・自民党(14名)毎定例会 全議員質問に立つ

- 分娩介助料3万4千円値上げ!! 「少子化対策逆行」「県民に負担強い」県政!
- 今年度の待機児童ゼロを断念し、2021年度に先送り!!
- 子ども医療費の中学生までの無償化について、明確な実施時期を示さず
- 沖縄・自民党は、尖閣海域の漁民の安全を守る為、中国公船の領海侵入に対する抗議決議(案)を県議会に提案するも与党多数で否決

教育・福祉・環境
県民の未来

解決しない
辺野古・基地問題

玉城デニー県政
これでいいのか?

沖縄県議会
自民党

令和2年
3月特別号

〒900-0021
那覇市泉崎1-2-3 6階
TEL.098-866-2754

沖縄県漁業に大打撃

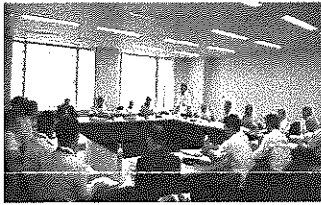
パラオ共和国政府は海洋資源保全に向け2020年から200カイリ水域の80%を完全な漁業禁止区域とすることを決定した。同海域では沖縄を含む日本漁船の操業が不可能となるため、沖縄県民の食生活への影響も懸念されることから会派が緊急要請活動をした

結果2020年以降一部海域でのマグロ漁操業継続決定!



沖縄・自民党会派代表とパラオ共和国レメンゲサウ大統領(正面)へ直接会談

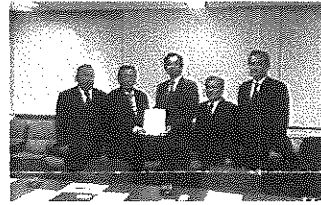
☆☆☆☆☆☆☆☆ 要請行動・勉強会 ☆☆☆☆☆☆☆☆



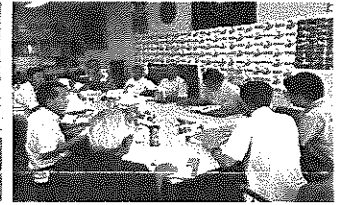
内閣府次年度予算(沖縄・鉄軌道)



防犯カメラ整備・沖縄振興予算確保要請



馬毛島の活用による沖縄の基地負担軽減要請



官製談合疑惑調査チーム

重点項目

玉城デニー県政の危機管理能力不足を問う

- 馬毛島(鹿児島)を含む、県外への大幅訓練移転を進め、5年以内の運用停止をめざす
- 北部地域住民の命を守るため北部基幹病院の早期整備を!
- 官製談合疑惑(知事の会食問題) 解明のため引き続き質す
- 首里城再建は焼失の原因究明と再発防止策が最重要
- 豚熱・新型コロナウイルス対策の強化

2月定例会でも厳しく追及!

令和2年2月定例議会



■質問 具志堅 透
北部基幹病院整備をはじめ、これまで取り組んできたやんばるの課題を中心に、首里城火災、談合疑惑(会食問題)、豚熱等の解決に向け質問。



■質問 末松 文信
名護やんばる地域の振興発展、特に北部基幹病院の早期整備について、知事の政治姿勢を問う! 及び人材育成に資する中高一貫の進学校の設置



■質問 島袋 大
「談合疑惑(会食)問題」を徹底追及!

令和2年定例議会 一般質問



■質問 新垣 新
玉城県政の新型コロナウイルスに対する対応及び対策を質す。



■質問 座喜味 一幸
4年連続の一括交付金の減額で市町村財政は、大きな影響を受けている。県民生活を省りみない知事の政治姿勢を、沖縄振興の阻害要因ではないか、過疎・離島の振興をどうおこさむか?



■質問 照屋 守之
県政の課題や首里城火災・豚熱・新型コロナウイルス等の対応に県知事として、県政運営のトップリーダーとしての決断が遅い事や問題解決が先送りされていることを指摘。

令和2年定例議会 代表質問

